

平成18年2月20日、仙北市役所角館庁舎において、仙北市社会教育委員15名、仙北市体育指導委員19名、仙北市生涯学習奨励員15名の皆様に委嘱状が交付され、各役員が選出されました。交付者名は下記の通りです。

仙北市社会教育委員

大石	淳	田沢湖
坂本	邦子	〃
鈴木	勝一	〃
田口	由美子	〃
三浦	陽一	〃
小玉	久視	角館
◎佐藤	正美	〃
田村	雄幸	〃
廣川	浩子	〃
三浦	栄子	〃
阿部	陽子	西木
大澤	博公	〃
門脇	トキヨ	〃
○齋藤	昭道	〃
鈴木	英二	〃

※ ◎は委員長、
○は職務代理者

仙北市体育指導委員

菅原	宗弘	田沢湖
高橋	栄作	〃
高橋	文子	〃
田口	初美	〃
千葉	正志	〃
武藤	かえで	〃
安藤	雅寿	角館
大平	弘司	〃
蒲生	明子	〃
佐々木	千秋	〃
佐藤	利明	〃
佐藤	正美	〃
◎渡辺	勇悦	〃
浅利	重富美	西木
門脇	哲徳	〃
門脇	博文	〃
田口	幸	〃
○梁田	純一郎	〃
梁田	英恵	〃

※ ◎は委員長、○は副委員長

仙北市生涯学習奨励員

大石	光子	田沢湖
坂本	邦子	〃
田口	幸治	〃
千田	千佳	〃
◎難波	和夫	〃
館花	久子	角館
○藤村	栄一	〃
茂木	一代	〃
渡辺	勇悦	〃
門脇	トキヨ	西木
小松	永子	〃
鈴木	順子	〃
芳賀	憲治	〃
○橋本	敦子	〃
村上	新子	〃

※ ◎は会長、○は副会長

(地区別あいうえお順)

※任期 平成18年2月20日～平成20年2月19日

角館高校の教育実践紹介 |

大学模擬講義

角館高校のユニークな授業実践のひとつに、大学の先生による「出張講義」があります。進学を志す生徒に大学で実際に行われている授業を体験させ、将来、自分の学ぶべき学問について考えさせるなど、進学意識高揚の契機とすることを目的にしています。今年度は10月に「みんなの登校日（学校開放）」にあわせ、市民へも参加を呼びかけて実施しました。

秋田大・秋田県立大・国際教養大といった地元の国公立大学のほか山形大・青森大・盛岡大・東北学院大・跡見学園女子大など東北・関東の大学にも派遣を依頼し、13講座を開設しました。講義テーマは、「デジタル数学」「醸造学入門」「薬と食の関わり」「異文化コミュニケーションとは何か」「韓国現代都市の民俗生活誌」「秋田の近現代文学」など、興味深いものがそろいました。生徒は自分の希望する講義を選んで受講します。

この中でも生徒へのインパクトが大きいのは、国際教養大の先生方の講義です。欧米流の教育で学生を鍛え、外国人教員や海外での活動経験で著名な日本人教員が多いことが魅力で全国から受験生が集まる大学ですが（本校からも昨年度1名合格）、昨年度は勝又美智雄教授、今年度は前中ひろみ助教授に講義していただく機会を得ました。勝又先生は日本経済新聞社ロサンゼルス支局長、前中先生はミシガン州立大学の教職という経歴をお持ちです。国際社会の中で日本の果たすべき役割、アメリカから見た日本といった視点から、難解なテーマをわかりやすく、興味深く生徒に語りかけてくれました。米国で活躍の経験から、「英語で自分の考えを表現する力とともに、異文化を知る前に、まず自分の住んでいる地域のことにどれだけ関心があるか、その次には日本の文化をどれだけ理解しているか、この前提がないと、異国の文化とは交流できない。」という考え方は、生徒にとっては新鮮な驚きでした。

大学の講義の雰囲気を感じ、知的好奇心を刺激されて自分の進みたい大学が定まり、猛然と勉強を始め、見事に志望を達成した生徒たちが出てきています。自発的に勉強することの大切さと、高校での学習が将来の学習の基礎となっていることを実感し、いっそう学習意欲が高まる格好の機会となっています。



国際教養大 前中先生の講義